

第 13 回日本教育保健学会一般発表抄録原稿作成要領

1. 原稿は **1 演題 A4 版 2 枚**として下さい。1 枚の場合には見開き右側頁が空白となります。印刷業者へはデータ渡しで製版をいたしますのでそのままの字体・大きさに抄録に掲載されます。

「一般発表抄録原稿（見本）」を参考に、PC 文書作成ソフト（WORD2010 以上が望ましいですが、2003 以上であれば対応可能です）を使用し、規定の枠内に作成して下さい。点線の枠は必要ありません。

2. タイトルは **12 ポイントゴシック体（ボールド）**、氏名・所属・キーワード・本文は **10.5 ポイント明朝体**で記載して下さい。

3. 本文は 2 段組としますが、一行あたり文字数、行間などは特に指定しませんが、図表を含めて概ね 1 頁あたり **1300 字**を目安に、見やすい組版をお願いします

4. 図表などは、本文にカット&ペーストで挿入してください。写真は解像度を保証できません。

5. 原稿の構成は、目的、方法、結果、考察及び結論の順を原則としますが、これに準じていれば構成は発表者に委ねます。

6. 個人情報やプライバシーの保護については十分配慮するとともに、必要な場合には抄録の「方法」もしくはそれに該当する項目に**倫理的配慮**および**利益相反事項**についての記述を入れて下さい。

7. **浄書した原稿（完成原稿）は、原稿送付先メールアドレスまで送信してください。**

抄録原稿の締め切りは、**2016 年 1 月 30 日（土）正午**といたします。

8. 原稿等送信先：第 13 回日本教育保健学会事務局

メールアドレス：**takizawa0903@gmail.com**

パワーポイントを使用される方へ

1. パソコン、プロジェクターは主催者側で準備いたします。

2. パワーポイントファイルは次の要領で作成して下さい。

1) 使用 OS: Windows 7 以上

2) ソフト: Windows 版 PowerPoint2010 (Macintosh 版は使用できません。)以降のバージョン

3) USB に複製して持参ください。

4) 枚数 (データ量) : 特に制限はいたしません。

(タイトルページには演題名・施設名・発表者名を入れて下さい) 推奨メモリは 2MB 以上、発表時間 (20 分以内) を厳守して下さい。

3. 操作: 発表者あるいは共同研究者で操作して下さい。

4. データインストールについて

当日発表者の責任で一般発表開始時刻 (ご自身の発表時刻ではありません) の 30 分前に会場にて各自インストールし、動作確認をお願いします。(上記の条件で適切に映写されるか事前に動作確認願います。)

5. データの保存

不測の事態に備え、データは必ずバックアップを保存して下さい。なお、当日、会場でのデータの変更・修正はできません。よくご確認の上、ご持参下さい。発表者の PC 本体使用、Macintosh のデータメディアは対応できませんのでご注意下さい。発表終了後のパワーポイントデータは破棄します。

近代日本における水戸学の展開 —第2次世界大戦以前の状況を中心に—

氏名（所属）：徳川齊昭（弘道館）、徳川慶喜（弘道館）、佐々宗淳（彰考館）、安積澹伯（彰考館）、徳川光圀（彰考館）

キーワード：5単語以内

はじめに

近年、〇〇〇〇…

といえる。

1. 本研究の目的

本研究では、〇〇〇〇…

を目的とする。

2. 方法

本研究では、〇〇〇〇…

による。

3. 結果

1) 〇〇〇〇

これまでの研究では、〇〇〇〇…

4. 考察

以上の結果から以下の点につき、検討を要する。

1) 近代以降の日本思想の研究状況においては…

結語

以上、検討してきたように、

と結論する。